



氏名：田房 蓮一郎  
採択期：1期（2024年事業）  
所属：弓削商船高等専門学校  
情報工学科 3年

※採択当時

【取り組みのタイトル】

MaRinaid MRデバイスを活用した航行支援システム

【取り組みの具体的な内容】

MRデバイスを活用し、視認性と操作性に優れた航行支援システムを実現する。

**操作性と視認性に優れた、MR航行支援システムを提案**

360度見張り機能	航路支援機能
<ul style="list-style-type: none"><li>■ 船外映像表示で、死角がない視界<ul style="list-style-type: none"><li>□ 壁を透過して船外を見張る</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ MR航路表示で視界内で航行支援<ul style="list-style-type: none"><li>□ 経験に左右されない操船を実現</li></ul></li></ul>
 <p>船内の様子</p>	 <p>船の前方の様子</p>

【LE四国から受けた支援内容】

- ・海外研修
- ・BEMACへの会社訪問および開発相談
- ・PMとの定期的なMTG

【習得した技術・スキル】

- ・目標に向かって物事を進めるためのプロジェクト管理能力
- ・アイデアを産み出すための思考する意識

【成長したと感じる点】

与えられた課題に対して多角的な視点で考えて対応すること。  
社会的影響度、コスト、利便性、持続可能性等、深く思考する力が付きました。

【今後の展望・ビジョン】

MaRinaid に関する開発活動は一区切りとなりましたが、同じように社会の役に立つような、地域のために貢献できるような研究活動を、今後の学生生活でも取り組んでいきたいと考えています。